

学校教育目標 「ともに輝き合う ～かわりの中で 自分を磨く子～」		児 童			保護者			教 員		
		R5 実施	7月 実施	12月 実施	R5 実施	7月 実施	12月 実施	R5 実施	7月 実施	12月 実施
全 体										
1	将来の夢や目標をもっている		90	85		61	64		91	96
2	楽しく学校生活を送っている	95	93	92	91	91	92	94	97	99
学び合い（確かな学力） 進んで考えかわり合い、粘り強く学び続ける										
3	課題に対して、自分なりに粘り強く取り組むことができる	88	84	80	71	68	74	67	59	75
4	自分の考えや思いを、言葉で伝えたりノートやタブレットでまとめたりすることができる	85	83	79	71	71	72	73	84	82
5	学習でタブレットをPCを使うと、学びが充実する <新 規>		86	81		70	79		66	78
6	分かったことや、もっと考えたいこと、気付いたことや友達から学んだことなど、振り返りにまとめることができる。 <新 規>		84	81		69	70		59	74
・ 日々の学びを通して、子供たちは、自分自身を確かな目で見つめ、振り返る力が身に付きました。また、より高い目標や次年度への学びを意識できるようになった結果、前期より自己評価が低くなっていると考えられます。しかし、保護者や教員の評価は高まり、客観的な評価において児童の学びが充実していることが分かりました。今後は、振り返りを丁寧に行ったり、周囲から励ましの言葉を掛けたりすることにより、自分の成長をさらに実感することができるようにしていきたいと考えています。 ・ 今年度、中郡小では、「学びの振り返り」を重点項目の一つに掲げ、授業を行ってきました。設問6では、教員の評価が高まり、子供も8割以上が達成できたと回答しています。主体的な学びの基盤を築くためにも、自分の学びを見つめ、次につながる課題を見出す時間を、さらに充実させていきたいと思います。										
認め合い（豊かな心） 自分や友達を理解し、温かくかわる										
7	自分や友達の良いところを見つけている	91	91	87	92	89	90	85	97	85
8	自分から挨拶したり、挨拶されたら返したりすることができる	92	94	91	86	83	85	76	88	85
9	きれいな言葉や温かな言葉を使うことができる	89	82	81	83	72	72	61	59	54
10	きまりや約束を守り、安全に生活している	91	91	87	91	88	88	67	75	71
11	困ったときには、ヘルプを出すことができる <新 規>		84	82		84	88		91	89
・ 学び合い（確かな学力）の考察と同様、目指す姿の高まりにより、児童と教員の評価が下がっていると考察します。ただ、認め合い（豊かな心）の項目は、協働的な学びや生活の基盤となる、大切な資質・能力が多くあります。挨拶を積極的にしたり、温かな言葉を使ったりすることの良さを実感できる取組を通して、今後も子供たちの豊かな心を育てていきたいと思います。 ・ 設問11は、中郡小「BE A HERO」の取組と関連する項目です。この取組の意味を知り、上級生から下級生へと思いが引き継がれていることが、評価の高さにつながっていると思います。月1回行っている「ハートフルデー」の取組と共に、子供たちの心を耕す活動は、これからも大切にしていきます。										

きたえ合い（健やかな体）		自分自身と向き合い、多様なかわりの中で健康づくりに励む								
12	早ね早起きをし、朝ご飯を食べている	92	89	87	89	90	91	92	97	92
13	外遊びやスポーツなどをして、身体を動かすことを好んでいる	75	80	78	74	77	76	84	78	82
・ 中郡小では、朝の会で毎日、設問12の内容を子供たちに聞き、健康への意識を高めています。また、長期休みには、生活リズムを整えるため、毎日起床時間や就寝時間を自己管理できるシートも活用しています。発達段階に応じて生活リズムは異なりますが、健やかな心を育むためにも、「早ね・早起き・朝ご飯」の大切さを、様々な場面で伝えていきたいと思ひます。御家庭でも、お子様の就寝時間を中心に、約束を決めて生活できるよう、御協力をお願いいたします。										
＜新 規＞ コミュニティ・スクール ～学校・地域・家庭の連携～										
14	コミュニティ・スクール(学校運営協議会)の活動内容を知っている					26	29		69	71
15	地域のひとと一緒に勉強や活動をするのは楽しい(学びが充実)		79	80		54	57		94	96
・ 2学期もたくさんのハートフルサポーター（ボランティア）さんが教育活動にかかわってくださいました。このことについて、「ハートフルなかごおり（コミュニティ・スクールだより）」や学校だより「くすの木」で紹介をしています。さくら連絡網でも配信していますので、ぜひ御覧ください。 ・ 1・2年生の生活科や、3・4年生の総合的な学習の時間、ほかにも国語科の学習等で、地域の方に御協力いただき、充実した活動を行うことができました。子供たちの意識の中に、地域の方のつながりが根付いてきたことを感じます。										

【自由記述でいただいた御意見】

- にこにこクラブに参加させていただいていますが、地域の方々と触れ合う機会があり、ありがたく思ひます。子供も楽しく参加しています。来年度も継続していただけると嬉しいでうす。
- 不安がいっぱいで過ごしている中で、たくさんの先生方から気に掛けていただき、感謝しかありません。本当にありがとうございます。
- タブレット学習について、子供の身体への影響が心配でうす。タブレットを持ち帰るとランドセルが重いので、計画的に持って行く日を決めることができたらよいと思ひます。
- PTA主催の田植えと稲刈りに参加させていただきました。なかなか個人では体験することが難しいことなので、とてもよい機会となりました。ありがとうございます。

温かな御意見をありがとうございます。タブレットの活用や持ち帰りについては、子供たちの実態を鑑み、最適な方法をこれから探っていくたいと思ひます。今後も、教職員一同、子供たちのよりよい成長のために、教育に努めて参ります。引き続き、御理解と御協力をお願いいたします。

○ にこにこクラブ（放課後子供教室）について

中郡小で、午前5時間授業を実施するにあたり、「積志地区社会福祉協議会」と中郡地区の自治会の協力を得て、平成30年より設置している教室でうす。自主的な学習の場、ボランティアの方たちとの交流の場として、子供たちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを目指し活動を行っています。対象は、中郡小の全児童で、無料で利用することができます。

今年度、「にこにこクラブ」の愛称を地域の方とともに定め、中郡小の「にこにこ館（図書室）」と「ふれあい交流センター竜西」の2箇所、約100名の子供たちが利用しています（令和7年1月現在）。

さくら連絡網にて、2～3か月ごとに利用の申込案内を送付しています。安心して過ごすことができる場所として、これからも多くの子供たちに利用してもらいたいと思ひます。